

滋賀県社会人サッカーリーグ感染予防対策について

(公社)滋賀県サッカー協会 社会人連盟

委員長 光吉 英宣

日頃より滋賀県サッカー協会社会人連盟の運営に関しまして、ご尽力を賜り、誠にありがとうございます。

8月末より関西社会人連盟主催の公式戦が各々開催されました。本連盟においても9月より各リーグが開催されます。感染拡大が収束していない中での開催となりますが、各チームにおかれましては、JFAのガイドラインを確認頂き、下記の感染防止対策の徹底をお願い致します。

《感染防止対策》

◆健康チェックシートへの記入

9月から10月までの毎日、選手・スタッフの起床時体温を測定し、要請があった場合、提出できるよう記録してください。

◆試合当日の健康確認

選手・スタッフの健康状態を確認し、メンバー表に記載してください。(良、○ など)

体調が悪いスタッフや選手の参加は自粛してください。

また、家族や職場等での接触者に、感染者及び感染の疑いがある人がいる方は参加を自粛してください

◆試合前後のセレモニー

試合前は、密を避けるよう間隔をとり、選手チェックを行ってください。

整列、挨拶、握手は自粛してください。

円陣は間隔をあけ、体の接触は控えてください。(ハイタッチ等)

試合後は相手ベンチへの挨拶のみにいたします。

得点時や勝利時のセレブレーションは自粛してください。

◆給水タイムの活用

試合前にチーム代表者及び審判で打合せを行い、給水タイム(1回/3分以内)を前後半各々に1~2回(1試合2~4回)必ず設けるようにし、給水ボトル・タオルなどの共用、ボトルのどぶ漬けは避けて下さい。(ライン際への共用ボトルの設置はやめてください)

※ライン際に飲み物を設置する場合は、他の選手が誤飲しないよう、飲み切りのペットボトル等とし、試合前に自チーム、相手チーム、審判に通知及び説明をお願いします。

◆ハーフタイム

飲用ボトルの共用、ボトルのどぶ漬けは避けてください。また、ベンチ内で選手同士が密な状態でミーティングを行う事がないようにして下さい。監督やコーチが指示を出す場合は、出来るだけマスクを着用するようにして下さい。

◆試合後の対策

ロッカー室での密集、長時間の滞在、ミーティングはやめて頂き、少人数での着替え、シャワーのみとし、滞在は出来るだけ短時間にしてください。

◆その他 試合以外の対策

- ・控え選手、スタッフはベンチ内で密にならないよう、ソーシャルDを保つようにしてください
- ・アップで息苦しくなる時以外はマスクの着用をお願いします。
- ・試合前後、ハーフタイムに手洗い、うがいをおこなってください。
- ・可能であれば、チームで消毒液を用意してください。
- ・大きな声での応援は自粛してください。
- ・家族や応援の方のご来場は出来るだけ控えてください。やむを得ない場合は感染防止対策を徹底してください。
- ・審判用の笛を共用する場合は、しっかりと消毒してください